

平成25年度

実績報告書

社会福祉法人 村山苑

村山苑の基本理念

社会福祉法人村山苑の基本理念は、村山苑が福祉サービスを必要とするすべての人々に、その人の人格の尊厳を守り、その人の環境、年齢および心身の状況に応じて本来的な生活を築き、生命の輝きを見出すことの出来る福祉サービスを提供することである。この理念の根底にあるものは人間愛であり、それに基づく社会的公正と人権擁護の実現を目指し、必要とする者に必要な福祉サービスを提供し、共に生きてゆこうとする志である。

目 次

I	平成 25 年度事業報告	1
II	施設利用状況・職員配置状況一覧	7
III	理事会及び評議員会	9
IV	法人事務局関連事項	1 1
V	法人・施設共通事項	1 3
	1 リスクマネジメントの取組みと苦情対応	
	2 福祉サービス第三者評価の受審状況	
	3 職員研修	
	4 地域への取組み	
	5 情報公開（HP・広報誌）	
	6 施設設備整備	

I 平成25年度 事業報告

現政権は、着任以来、大胆な金融緩和、機動的な財政出動、民間投資を喚起する成長戦略を「3本の矢」とする経済政策を掲げ、低迷する経済の復活に向けて懸命な努力をしている。その結果、徐々にではあるが、経済状況は上向きの傾向にある。社会福祉関係の平成25年度を振り返ると、社会福祉法人・施設は、社会から非常に厳しい目を向けられた。原因の本質は、社会福祉法人と他の事業体（NPOや株式会社等）との競争条件の同一化である。政府の規制改革会議では、社会福祉法人に対し、社会貢献を罰則付きで義務付けるとの議論がなされ、また、厚生労働省の社会福祉法人の在り方に関する検討会では、社会福祉法人の優遇措置に見合う社会貢献事業等について活発な議論が進められた。今後の議論の推移に注目したい。村山苑は介護保険制度、障害者総合支援制度、生活保護制度及び保育所関係制度などの厳しい状況変化の中で、その基本理念を堅持しつつ、理事者、職員が一体となって経営努力に励むことにより、一定の成果を上げることができた。

1. 法人の課題と体制整備について

今年度の計画で、法人の社会貢献事業として地域で生活する「生活困窮者支援事業」の具体的な取り組み方法の検討を挙げた。施設長会議等で検討を重ね、研修会等も開催し、11月の理事会に事業の具体案を提案して承認を得、12月から「むらやまえん 生活相談所」を開設することができた。また、村山苑の給与体系の見直し（給与制度の再構築）は、平成25・26年度で原案をまとめて職員に提示し、理解を得る努力をしたうえで、平成27年度から実施する計画である。今年度はその初年度に当たり、コンサルタント会社との間で計画した給与制度の骨格や、職員とのヒアリング等を順調に進めることができた。その他、職員研修やメンタルヘルスケアについては、研修内容の充実、相談医療機関の指定、嘱託医の選任及び規程の整備等について努力し、職員の資質の向上、長期休職者の職場復帰につなげることができた。

2. 介護保険事業について

平成24年4月、介護保険制度及び介護報酬の改正が行われた。この制度改正では、国の今後の高齢者施策の方向性が示されている。例えて挙げれば、高齢者の生活を地域が担う地域包括支援システムの構築であり、また、要介護者の在宅生活の継続に対する支援体制の強化や個別支援への移行等である。介護報酬の改正は、全体では増額改正となっているが、介護職員処遇改善交付金が介護報酬に取り込まれ、また、従来型の多床室施設の報酬も減額となって、実質的には減額改正である。この改正により、特養事業（ハトホーム）全体の収

入減額は1年間で2千万円を超える。平成25年度は、このような厳しい状況の中で、収支バランスを崩壊させることなく次の年度に引き継ぎ、将来的な事業安定を目標にして、新規加算の取得や入所率及び利用率の改善、経費の節減、適正な人員配置による人件費の節減等を事業計画に盛り込み、職員会議等で周知を図り取り組んだ。

ほんちょうケアセンターは、利用者の安心・安全の確保、安定した財政基盤の確保及び職員の自己研鑽を目標にして努力した。

結果として、特養（ハトホーム）は収支バランスの崩壊はかろうじて避けることができたものの、各事業が目標とした数字は達成することができなかった。各事業の実績は、本体事業 95.2%（目標：96%）、短期入所生活介護 98%（目標：100%）、通所介護事業は開設以来20名／日を目標にしてきたが、今年度は年度前半の利用実績を踏まえ、年度後半に限って実績目標を17名として取り組んだにも拘らず、目標値には遠く及ばず定員の55.2%であった。要因は、本体については利用者退所後の欠員補充の遅滞、短期入所生活介護は定期的利用者の未確保、通所介護は東村山市内における同業者の増加と宣伝不足である。次年度に持ち越した大きな課題は、平成27年度に改正される介護報酬制度に対応した体制作りで、具体的に挙げれば重度者（平成27年度以降、特養への入所要件が要介護3以上の高齢者となる）の受け入れを如何に図るかである。また、各事業の入所率等の目標達成に施設を挙げて工夫を凝らし、努力することである。

ほんちょうケアセンターは、開設3年目にして漸く収支の均衡を保つことができ、開設時の目標は達成できた。各事業の利用者数及び決算額も昨年度に比べて相当数伸びている。しかし、介護報酬が減額される中で将来の経営を考えると、利用者数の維持・増加に併せて、経費節減にも努力する必要がある。今後、職員のコスト意識を高めるとともに、各事業本来の役割を見直し、これまで以上に魅力的で質の高いサービスを打ち出すことが必要と考える。

3. 生活保護事業について

昨年12月、生活保護関連法2法が公布された。これに基づき、全ての人が自立した生活を送ることができるよう、新たな生活困窮者自立支援制度の円滑な施行に向けた準備を着実に進めることと、生活保護制度については、不正・不適正受給対策の強化や医療扶助の適正化を図るほか、受給者の自立に向けた就労支援の強化等を示した。生活保護受給者数も依然として高い水準で推移している中、救護施設に求められている利用者への日常・社会生活自立支援や地域生活移行支援に努力し、セーフティネット機能を発揮する施設としてホームレスや矯正施設退所者及び緊急を要する要保護者等の受け入れ要請に応えるとともに、地域

の生活困窮者への支援にも取り組むことができた。「行動指針」が示す循環型の施設としての機能を果たすべく、利用者の地域生活移行支援に努力したが、利用者の高齢化、重度化等により、地域生活への移行が困難な利用者が増えており、現実には厳しい状況にある。引き続き次年度以降への課題としたい。地域生活への移行が難しい利用者に対しては、その人が持つ能力や問題に応じて、日常生活における身体や精神の健康を回復・維持し、自分で健康・生活管理を行うなど、自立した生活を送るための日常生活自立支援や、社会的なつながりを回復・維持できるよう社会生活自立支援を積極的に行った。結果、利用者自身に、自立に対する前向きな姿勢が見られるようになった。

村山荘とさつき荘は、利用者に対する支援として、服薬、通院等への自立支援、入所中の居宅生活訓練事業、地域生活移行後の通所・訪問事業、地域生活が一時的に困難に陥った場合の一時入所事業などに取り組んでいる。また、社会福祉法人の地域貢献として、地域で生活する生活困窮者に対する支援も求められている。昨年12月、法人が開設した「むらやまえん生活相談所」に対して、両施設に配置された精神保健福祉士の加配による相談員と設備や機能を活用する協力体制を築くことができた。年度途中の開始で相談件数は少ないものの、法人全体で生活困窮者支援に取り組むことに意義があり、今後の地域貢献の一步としたい。また、緊急の受け入れ要請についても、積極的な受け入れに心がけた。2月に発生した東京の大雪被害は、檜原村を孤立させ住民の日常生活を奪うほどであった。その際、両施設の連携により、孤立した住人の方を受け入れることができた。

4. 保育事業について

平成27年4月、「子ども・子育て支援新制度」が本格的に施行される。平成25年度は、新制度施行に向けた取り組みが急ピッチに進められた一年であった。内閣府に設置された「子ども・子育て会議、子ども・子育て会議基準検討部会」では、公定価格等の一部の課題を除き、新制度の骨格が明らかになってきている。一方、待機児童解消に向け、子ども・子育て支援新制度の施行を待たずに取り組むこととされた「待機児童解消加速化プラン」では、待機児童の解消に向けての具体的な施策と数値が示されたところである。東村山市においては昨年の8月に「地方版子ども・子育て会議」が設置され、「東村山市子ども・子育て支援事業調査票」に基づくニーズ調査が実施され、1月には「東村山市保育施策の推進に関する基本方針」が公表されたところである。平成26年度前半にはその基本方針並びに集計結果を踏まえ、幼児期の学校教育・保育・地域の子育て支援について、市町村が定める区域ごとに、5年間の計画期間における「量の見込み」「確保の内容」「実施時期」等が明記された市

町村計画が取りまとめられる予定である。このような大きな制度改革の流れの下で、平成 26 年度は村山苑の三保育園にとって今後の経営・運営の方向性を決定づける重要な一年となることが想定される。

村山苑の三保育園は保育目標を「たくましく」とし、保育所保育指針に基づき、三保育園の特性を生かしつつ、保育並びに保護者支援を行うことを目標として計画を策定し、平成 25 年度に臨んだ。運営管理については、東村山市の待機児童解消への協力として、今年度も昨年度に引き続き、三保育園とも定員を上回る園児の受け入れを継続した。また、平成 25 年度より、東村山市を 4 地区に分けた地域懇談会が本格的に行われ各園が参加した。懇談会では地域の子育て世代が必要とするニーズや意向を把握し、子育て支援に活用できる情報誌作りに協力した。法人内の共通事項としては、各園に「養育放棄」「虐待」に係る通報もあることから、児童虐待防止の観点から「虐待防止チェックリスト」を作成し取り組みを行った。個別には、つぼみ保育園で組織図に基づく職務分掌を明確化するため、今年度より主任を 2 名体制とした。

5. 障害福祉サービス事業について

障害者支援については、障害者総合支援法及び昨年公布された改正精神保健福祉法、改正障害者雇用促進法の円滑な施行に取り組み、障害者を地域全体で支える仕組み作りと就労支援の充実を図ることが重要とされた。また、根拠法が障害者総合支援法に改正されたものの、事業に関する大きな制度変更はなかった。しかし、障害者や生活困窮者には雇用確保に繋がる支援が叫ばれており、今後も制度改正等の動きに注視しながらの施設経営を覚悟しなければならない状況にある。

利用者状況は、障害種別に拘らず知的、身体、精神、発達障害等の利用者を受け入れ、利用延べ人数 16,440 人、1 日あたり平均利用者数は 65.3 人であった。また、登録者数については、定員の 80 名前後を推移している。年間平均は、就労継続支援 B 型は定員 65 名を若干超えて 65.9 名、就労移行支援は定員 15 名のところ就職による退籍者数の増で 13.5 人程度となった。就職退籍により利用率も昨年度より幾分低減したが、全体としては 81.5% と予測値に近い実績を残すことができた。

福祉事業センターは「働く喜びをすべての人に」という目標の下、平成 25 年度も就労継続支援 B 型及び就労移行支援の 2 事業を、多機能型障害福祉サービスとして昨年度に引き続き提供した。平成 25 年度方針として、①作業・訓練内容の安定化、②利用者多様性への対応強化、③情報共有体制の推進という 3 点について重点的に取り組んだ。①については、

現行2事業の着実な実施により、各取引先や訓練先との信頼関係を維持することができた。一方で元請企業の組織再編や洗濯場業務の取り組み方など、臨機応変な対応を求められた。②については、利用者への個別対応のための体制を徐々に整えてきたところであるが、多様化が更に顕著となっており抜本的な対策が必要となった。③については、フロアミーティングの実施などで情報交換の機会を増やして共有化を図ったが、作業訓練活動に追われる現状の中では、限界があることを認識した。

事業内容は支援実績、運営収支とも、当初計画通り安定した中で年度を終えることができた。しかし、課題として幅広い専門性や内部連携体制の確立、作業売上と業務的負荷のバランスなどが浮き彫りとなり、方向性を熟慮した年度でもあった。また、段階的に導入されているサービス利用計画の対象者拡大は、利用過程における直接的な影響が大きく、相談支援事業所等の地域機関との連携を強化することとなった。

就労継続支援B型の作業売上、支払工賃については、シチズン時計の組織再編により受注関係に不確定な状況が発生して心配したが、他の取引先とは良好な関係を維持し、信頼と実績に基づく関わりができ、昨年と比較して若干下降しているものの、概ね堅調に推移したと思っている。結果としては売上額、工賃支払額ともに一応の目標額を上回り、ある程度の水準を維持することができた。就労移行支援では、支援機関の協力などもあり事業開始以来、最多の10名（前年度末退籍者含む）が一般就労へ移行となった。定着支援の密度・濃度が増大する一方ではあるが、離職率（6ヶ月以内）は2件であった。

事業所一覧

所在地：〒189-0024 東村山市富士見町 2-7-5

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
村山荘	救護施設	昭和36年6月1日	100名	042-391-1262
ハトホーム	特別養護老人ホーム 介護老人福祉施設	昭和46年5月15日	180名 併設型短期入所生活介護 8名	042-393-7574
ハトホーム在宅 サービスセンター	高齢者在宅サービスセンター 通所介護事業	平成9年10月1日	1日 25名	042-398-2555
ハトホーム居宅 介護支援事業所	居宅介護支援事業	平成11年10月1日		042-398-2555
福祉事業センター	障害福祉サービス事業所	昭和53年4月1日	就労移行 15名 就労継続B型65 名	042-395-3636
ふじみ保育園	保育所	昭和55年4月1日	100名	042-394-9936
むらやまえん 生活相談所	第二種事業 生活困難者支援事業	平成25年12月1日		042-313-0301

所在地：〒189-0024 東村山市富士見町 2-8-2

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
さつき荘	救護施設	昭和57年4月1日	50名	042-396-2244

所在地：〒189-0024 東村山市富士見町 2-2-2

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
つぼみ保育園	保育所 一時預かり事業	昭和44年5月1日	195名	042-393-6400

所在地：〒189-0024 東村山市本町 3-43-1

施設名	施設種別・事業	開設日	定員	連絡先
ほんちょう保育園	保育所 一時預かり事業 地域子育て支援拠点事業	平成23年4月1日	100名	042-399-2100
ほんちょうケアセンター	高齢者在宅サービスセンター 通所介護事業 訪問介護事業 居宅介護支援事業 独自ショートステイ	平成23年4月1日	30名 5名	042-399-2102 042-399-2110

Ⅱ 施設利用状況・職員配置状況一覧

拠点	内容	定員数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均／	延べ	
ハトホーム	特養	月末人員数	180	174	178	176	178	177	174	178	177	175	177	179	176	176.8	／日
		延利用者数		5178	5365	5204	5318	5303	5088	5246	5135	5290	5290	4843	5290	62,550	
		入所率		95.9%	96.2%	96.4%	95.3%	95.0%	94.2%	94.0%	95.1%	94.8%	94.8%	96.1%	94.8%	95.2%	
	ショート	延利用者数		319	280	290	293	297	370	327	294	283	252	268	309	3,582	
		平均利用数/日	8	10.6	9	9.7	9.5	9.6	12.3	10.5	9.8	9.1	8.1	9.6	10	9.7	／日
		合計稼働率		97.5%	96.9%	97.4%	96.3%	96.1%	96.8%	95.6%	96.3%	95.6%	95.0%	97.1%	96.1%	96.4%	
	通所(含予防)	延利用者数		350	336	331	355	356	334	377	365	324	306	292	351	4,077	
		平均利用数/日	25	14	14	13.2	13.6	13.1	14.5	14.5	15.2	14.1	13.3	12.2	13.4	13.7	／日
	居宅(含予防)	ケアプラン数		16	18	17	16	15	16	14	14	16	17	18	18	195	
	職員数	常勤職員		78	78	78	80	80	80	80	80	80	80	80	79		
	非常勤職員		63	62	61	59	58	58	59	58	58	58	55	54			
	派遣職員		4	4	5	6	6	4	4	4	4	3	3	3			
ほんちようケアセンター	通所(含予防)	延利用者数		552	573	613	659	679	576	624	597	580	599	551	618	7,221	
		平均利用数/日	30	22	23.8	24.5	25.3	25.1	25	24	24.8	25.2	26	24	24.7	24.8	／日
	居宅(含予防)	ケアプラン数		40	38	41	46	46	45	43	47	48	48	47	45	534	
	訪問(含予防)	延ケース数		139	159	146	188	189	166	168	170	151	154	155	187	1972	
	独自ショート	利用者数	5	3	3	4	3	4	5	4	6	4	5	4	5	4.3	／回
		延利用者数		26	25	23	28	26	31	27	32	25	32	38	44	357	
	職員数	常勤職員		8	8	8	8	7	7	7	8	8	8	8	8		
	非常勤職員		9	9	9	9	9	9	10	12	12	12	8	11			
	派遣職員		0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0			
	登録ヘルパー		6	6	7	7	6	6	6	6	8	8	8	7			
村山荘	利用者	月初人員数	100	101	102	102	102	102	104	103	103	103	103	103	103	102.7	／日
		一時入所延利用(日)	5	7	0	0	48	14	0	17	12	5	4	0	17	129	
	職員数	常勤職員		41	41	41	41	41	41	40	40	40	42	42	42		
		非常勤職員		15	15	15	15	15	16	15	15	14	14	14	14		

拠点	内容	定員数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均/延べ	
さつき荘	利用者	月初人員数	50	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54	54.0/日
		一時入所 延利用(日)	5	1	0	4	0	8	0	0	8	3	2	11	34	76
	職員数	常勤職員		28	28	28	28	28	28	29	29	29	29	29	29	
		非常勤職員		7	7	7	8	7	7	8	7	8	8	8	8	
つばみ保育園	児童	月初児童数	195	206	206	207	207	206	206	207	207	207	207	207	207	206.7/日
		延長保育 利用人員/月		449	473	486	523	468	505	601	537	513	505	466	550	6,076
		一時保育 述利用数/月		123	88	96	121	87	100	106	132	100	92	107	120	1,272
	職員数	常勤職員		34	34	34	34	34	34	35	35	35	35	35	34	
		非常勤職員		23	23	23	24	24	22	22	22	23	23	23	23	
		派遣職員		2	2	1	1	1	3	3	3	3	3	3	3	
ふじみ保育園	児童	月初児童数	100	100	99	102	102	102	102	102	103	103	103	103	103	102.2/日
		延長保育 利用人員/月		210	202	190	229	187	213	341	238	225	200	203	194	2,632
	職員数	常勤職員		24	24	24	24	24	25	25	24	24	24	24	24	
		非常勤職員		14	14	13	13	13	14	13	13	13	13	14	14	
		派遣職員		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
ほんちよう保育園	児童	月初児童数	100	115	115	114	115	115	115	115	115	115	115	114	115	114.8/日
		延長保育 利用人員/月		180	244	270	277	265	268	275	253	229	251	257	339	3,108
		一時保育 述利用数/月		156	132	139	150	163	168	191	183	152	165	162	161	1,922
		子育てひろば 利用数		75	115	102	179	186	162	166	164	169	136	144	161	1,759
	職員数	常勤職員		23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	23	
		非常勤職員		20	18	19	19	19	18	18	18	19	19	19	19	
派遣職員			2	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	4		
福祉事業センター	就労継続	月初人員数	65	66	66	67	66	65	65	66	65	66	66	65	65	65.6/日
		出席率		80.9%	79.7%	77.3%	78.8%	81.2%	81.8%	81.2%	79.8%	81.2%	81.2%	77.7%	83.4%	80.4%
	就労移行	月初人員数	15	14	14	14	14	13	13	11	12	13	13	13	13	13.0/日
		出席率		92.9%	95.7%	90.7%	93.6%	93.1%	95.4%	100.0%	103.3%	101.5%	93.8%	93.1%	93.1%	95.5%
	職員数	常勤職員		11	11	11	11	11	11	11	11	11	10	10	10	
		非常勤職員		11	10	11	11	11	11	11	11	11	10	10	10	

Ⅲ 理事会及び評議員会

1. 理事会開催状況

No.	開催日	審 議 議 題	出欠状況
1	25.5.28 (火)	1.平成24年度事業実績報告に関する件 2.平成24年度決算に関する件 3.監事監査報告に関する件 4.定款変更に関する件 5.第三者委員の委嘱に関する件 報告事項①ふじみ保育園給排水設備改修工事入札の結果 ②給与制度再構築に関わるコンサルティングについて ③生活困窮者への生活支援活動について（中間報告）	<出席> 理事 7名 <陪席> 監事 2名 事務局長1名
2	25.8.23 (金)	1.生活困窮者支援事業開設に関する件 2.東村山市委託事業「本町シルバーピアライフサポートアドバイザー業務」の受託に関する件 3.職員のメンタルヘルスサポート体制整備に関する件	<出席> 理事 7名 <陪席> 監事 1名
3	25.11.20 (水)	1.生活困窮者支援事業に関する件（事業開始届） 2.定款変更に関する件 3.役員報酬及び本部職員手当に関する規程に関する件 4.経理規程改正に関する件 5.平成25年度第1回補正予算に関する件 6.有期契約職員賃金（基本給）の改正に関する件 7.保有自動車管理規程一部改正に関する件 8.私傷病による職員の休業及び復職に関する規程に関する件 報告事項①「本町シルバーピアLSA業務」委託に関する件 ②ハトホーム居宅介護支援事業所運営規程改正に関する件 ③法人サービス研修会の開催に関する件 ④ふじみ保育園外壁改修工事入札の結果報告	<出席> 理事 7名 <陪席> 監事 2名 事務局長1名
4	26.2.14 (金)	1.施設長人事に関する件 報告事項①ハトホーム苦情受付対応に関する件	<出席> 理事 6名 書面 1名 <陪席> 監事 1名 事務局長1名
5	26.3.26 (水)	1.平成25年度第2回補正予算に関する件 2.平成26年度事業計画に関する件 3.平成26年度当初予算に関する件 4.就業規則・給与規程の改正に関する件 5.パワーハラスメント防止規程整備及び関連規程の改正に関する件 6.福祉事業センター運営規程等の改正に関する件 7.平成26年度短期借入金限度額の設定に関する件 8.ハトホーム在宅サービスセンター運営規程改正に関する件	<出席> 理事 7名 <陪席> 監事 1名 事務局長1名
6	26.3.26 (水)	1. 評議員改選に関する件	<出席>理事 7名 <陪席>監事1名・事務局長1名

2. 理事及び監事一覧（任期：平成26年3月31日まで）

理事長	品川 卓正	理事	伊藤 京	理事	葛西千恵子
理事	木村 良孝	理事	田村 均	理事	手塚 真一
理事	根本 博司	監事	長田 皓子	監事	土田 士朗

3. 評議員会開催状況

No.	開催日	審 議 議 題	出欠状況
1	25.5.28 (火)	1.平成24年度事業実績報告に関する件 2.平成24年度決算に関する件 3.監事監査報告に関する件 4.定款変更に関する件	<出席> 評議員 14名 <陪席> 監事 1名 事務局長1名
2	25.8.23 (金)	1.生活困窮者支援事業開設に関する件 2.東村山市委託事業「本町シルバーピアライフサポートアドバイザー業務」の受託に関する件 3.職員のメンタルヘルスサポート体制整備に関する件	<出席> 評議員 13名 <陪席> 理事1名
3	25.11.20 (水)	1.生活困窮者支援事業に関する件（事業開始届） 2.定款変更に関する件 3.役員報酬及び本部職員手当に関する規程に関する件 4.経理規程改正に関する件 5.平成25年度第1回補正予算に関する件 6.有期契約職員賃金（基本給）の改正に関する件 7.保有自動車管理規程一部改正に関する件 8.私傷病による職員の休業及び復職に関する規程に関する件 報告事項①「本町シルバーピア LSA 業務」委託に関する件 ②ホーム居宅介護支援事業所運営規程改正に関する件 ③法人サービス研修会の開催に関する件 ④ふじみ保育園外壁改修工事入札の結果報告	<出席> 評議員 13名 <陪席> 監事 1名 事務局長1名
4	26.3.26 (水)	1.平成25年度第2回補正予算に関する件 2.平成26年度事業計画に関する件 3.平成26年度当初予算に関する件 4.就業規則・給与規程の改正に関する件 5.パーハラスメント防止規程整備及び関連規程の改正に関する件 報告事項①施設長人事の件	<出席> 評議員 14名 <陪席> 監事 1名 事務局長1名
5	26.3.26 (水)	1.理事改選に関する件 2.監事改選に関する件	<出席> 評議員 14名 <陪席> 監事 1名 事務局長1名

4. 評議員一覧（任期：平成26年3月31日まで）

芦崎 康彦	加治屋岳志	木下 進	熊谷 厚	熊澤 幸子
佐々木義光	志賀 寛子	品川 卓正	龍野 力也	田村 均
當間 義夫	豊野 秀一	野田 敦子	矢定 時夫	吉澤 豊

IV 法人事務局関連事項

1. 労働基準監督署届出関係等報告

- ・ 就業規則変更届出 全施設 平成 25 年 4 月 19 日
- ・ 平成 26 年度分三六協定締結届出 全施設 平成 26 年 3 月 24 日

2. 国有財産貸付契約の更新状況報告

25	10	7	東村山市富士見町二丁目 7 番 10 のうち (ふじみ保育園)	土地 1120.29 m ²	無償 25.10/1~28.9/30
	10	7	東村山市富士見町二丁目 2 番 2 (つぼみ保育園)	土地 3580.44 m ²	無償 25.10/1~28.9/30
	10	7	東村山市富士見町二丁目 7 番 10 のうち外 (ハトホーム)	土地 8292.43 m ²	無償 25.10/1~28.9/30
	10	7	東村山市富士見町二丁目 7 番 10 のうち (村山荘・福祉事業センター)	土地 5424.70 m ²	無償 25.10/1~28.9/30
	10	7	東村山市富士見町二丁目 7 番 11 (さつき荘)	土地 2672.95 m ²	無償 25.10/1~28.9/30
	9	30	東村山市富士見町二丁目 7 番 10 のうち外 (駐車場)	土地 543.35 m ²	有償 1,055,299 円/年 25.10/1~28.9/30

- ・ 利用者現況報告書の提出 平成 25 年 4 月 9 日
- ・ 用途指定財産現況報告書 平成 25 年 9 月 27 日

3. 委員会等開催状況

① 業者選定小委員会 於、法人本部会議室

- 平成 25 年 7 月 31 日 ①村山荘、業務用洗濯機の購入・厨房改修工事について
②福祉事業センター、新規業者選定について
- 平成 25 年 10 月 23 日 ①ふじみ保育園外壁改修工事について
- 平成 26 年 1 月 7 日 ①さつき荘車両購入について
②つぼみ保育園床張替工事等について

② 施設長会及び施設長連絡会 於、法人本部会議室

- 4 月 4 日・18 日 5 月 9 日・23 日 6 月 6 日・20 日 7 月 4 日・18 日
9 月 5 日・26 日 10 月 10 日・24 日 11 月 12 日・21 日 12 月 12 日・27 日
1 月 9 日・23 日 2 月 4 日 3 月 6 日・20 日 計 21 回

4. 指導検査・法人内部検査

1 東京都による指導（実地）検査

村山荘 平成 25 年 9 月 18 日 ・ さつき荘 平成 25 年 10 月 1 日

2 法人内部監査 内部検査項目一覧及び経理規程に基づき内部検査を実施

村山荘 平成 25 年 6 月 18 日 さつき荘 平成 25 年 6 月 17 日

つぼみ保育園 平成 25 年 8 月 8 日 ほんちょう保育園 平成 25 年 9 月 25 日

福祉事業センター 平成 25 年 10 月 17 日 ほんちようケアセンター 平成 25 年 9 月 26 日
 ハトホーム 平成 25 年 10 月 25 日 ふじみ保育園 平成 25 年 9 月 27 日

3 監事監査 平成 24 年度事業監査（長田監事） 平成 25 年 5 月 22 日
 平成 24 年度会計監査（土田監事） 平成 25 年 5 月 22 日
 平成 25 年度預り金監査（土田監事） 平成 26 年 1 月 29 日

5. 平成 25 年度中の人事状況

新規採用者数 17名 村山荘（介護職員 2 名 栄養士 1 名）
 さつき荘（介護職員 1 名）
 ハトホーム（介護職員 6 名 副施設長 1 名）
 つぼみ保育園（保育士 2 名）
 ふじみ保育園（保育士 2 名）
 ほんちよう保育園（保育士 1 名）
 ほんちようケアセンター（看護師 1 名）
 退職者数 16名 村山荘（介護職員 1 名）
 ハトホーム（介護職員 5 名 施設長定年）
 つぼみ保育園（保育士 2 名）
 ふじみ保育園（保育士 2 名 看護師 1 名 事務員 1 名 施設長定年）
 ほんちよう保育園（保育士 1 名 調理員 1 名）

平成 25 年 4 月 1 日現在の法人全体の職員数

常勤職員数 247名
 非常勤職員数 168名（常勤換算数 90.32名） 計 415名

常勤職員 平均基本給額 253,430円 平均年齢 41.5 歳 平均法人勤続 11.5 年
 平均施設勤続 7.8 年

施設名	平均基本給額	平均年齢	平均勤続 施設勤続	施設名	平均基本給額	平均年齢	平均勤続 施設勤続
村山荘	266,912	42.8	13.3 10.0	つぼみ保育園	270,505	40.0	14.3 9.9
さつき荘	255,425	44.7	12.7 6.6	ふじみ保育園	260,460	41.3	12.3 9.3
ハトホーム	243,606	42.6	10.1 7.6	ほんちよう保育園	217,727	36.9	5.7 1.9
福祉事業センター	268,036	38.0	13.6 11.5	ほんちようケアセンター	257,200	38.0	10.5 1.5

参考；職員離職率

年度	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
新任離職率	2/12 16.7%	9/9 100.0%	2/12 16.7%	3/10 30.0%	3/11 27.3%	5/18 27.8%	11/21 52.4%	3/13 23.1%	10/44 22.7%	3/15 20.0%	2/17 11.8%
(うち、ハト)	0/2 0.0%	0/5 0.0%	1/6 16.7%	1/5 20.0%	3/7 42.9%	2/9 22.2%	8/13 61.5%	1/3 33.3%	3/10 30.0%	2/3 66.7%	2/5 40.0%
全体離職率								14/215 6.5%	18/243 7.4%	13/243 5.3%	16/247 6.5%

V 法人・施設共通事項

1. リスクマネジメントの取組みと苦情対応

各施設のリスクマネージャーによるリスク担当者会議を年3回実施。情報交換と全体での取組み事項を検討。

- | | |
|-------------------|--|
| 平成 25 年 7 月 19 日 | ①各施設の状況報告
②苦情対応の状況 第三者委員の活用
③意見交換 |
| 平成 25 年 11 月 29 日 | ①各施設の状況報告
②分析手法に基づくケースの事例紹介
③法人倫理綱領と虐待防止について |
| 平成 26 年 3 月 19 日 | ①各施設の状況報告
②BCP作成について
③苦情対応の状況 |

苦情受付状況を年度の前期と後期に分けてホームページで公開し、第三者委員に報告。

第三者委員の施設訪問 平成 26 年 1 月 14 日 村山荘・福祉事業センター・さつき荘
1 月 15 日 ふじみ保育園・つぼみ保育園
1 月 16 日 ハトホーム
1 月 21 日 ほんちょう保育園・ほんちょうセンター

2. 福祉サービス第三者評価受審状況

施設名	評価者	施設名	評価者
ハトホーム	日本介護情報機構(株)	つぼみ保育園	(株)学研データサービス
村山荘	(株)日本生活介護	ふじみ保育園	(株)学研データサービス
さつき荘	(株)医療福祉経営研究所	ほんちょう保育園	(株)学研データサービス
福祉事業センター	(株)医療福祉経営研究所		

3. 職員研修

- | | |
|--|--------|
| 新人研修 平成 25 年 3 月 28 日 (木)、29 日 (金) | 計 16 名 |
| 村山苑職員としての心がまえ 村山苑の沿革
法人施設の見学 就業規則等の説明
社会人としてのマナー 等 | |
| 2 新人フォローアップ研修 平成 25 年 12 月 11 日 (水) | 計 14 名 |
| 就職してからの振り返り 情報交換 | |
| 3 福祉サービス研修 平成 26 年 1 月 17 日 (金) | 計 60 名 |
| 「社会福祉法人とは、その存在意義」理事長より
種別ごとの取組みの発表 | |

4. 地域への取組み

村山苑は、基本理念にある「共に生きてゆこうとする志」を持って、地域と共に歩んで行くことを法人運営の根底に据え、地域社会を支えて行く存在として取り組んでいる。

地域住民との交流を目的とした各種行事の開催、ボランティアや実習生の受け入れも各施設で積極的に取り組んだ。地域の方に絵画を観て頂くとともに、村山苑を知って頂くことを目

的として、25年6月7日から10日までの4日間、村山苑創立60周年記念チャリティー絵画展を実施した。4日間の来場者数は延べ940人に達し、地域の方に喜んで頂けた。

富士見町内にある社会福祉施設が集まり、平成24年12月発足した「ふじみ町福祉施設連絡会」は、施設同士のつながりを通じて、地域住民との交流を深め、安心して暮らせる町づくりについて検討している。富士見町にどのような施設があるのか知っていただき、行事を通して施設を身近に感じてもらいたいとの思いから、「ふじみ・ふくし・ふれあいカレンダー」を作成し、地域に配布することができた。また、東村山市との間で、災害時に福祉避難所として施設を提供する協定を締結し、施設連絡会の中でも、災害についての勉強会を実施した。推進委員としても関わっている東村山市第4次地域福祉活動計画により社会福祉協議会主導で開催されている地域懇談会（本町・富士見町）にも積極的に参加し、地域住民との意見交換及び地域ニーズの把握を行った。また、生活困窮者支援のための相談窓口として「むらやまえん生活相談所」を開設し、地域に貢献できる社会福祉法人としての取り組みを開始した。

5. 情報公開

情報公開については、ホームページ及び村山苑だより（広報誌）を中心に行った。ホームページでは、事業計画及び実績報告、予算及び決算報告、苦情受付報告、福祉サービス第三者評価結果報告を行うとともに、村山苑創立60周年記念事業として実施した「チャリティー絵画展」の情報、東村山市との「福祉避難所の指定に関する協定」の締結、12月から開設した「むらやまえん 生活相談所」に関する情報などを掲載した。また、東村山市のホームページにバナー広告としてアップし広く村山苑のPRに努めた。各施設の情報については、各施設の責任の下で随時更新を行ったが、時々更新が遅れる状態などがあった事からも、新しい情報を速やかに発信していく体制づくりが課題とされた。広報誌については計画通り年3回の発行を行うことが出来た。事業計画及び実績報告、予算及び決算報告の他、各施設職員の研修報告や表彰、資格取得者などの情報を掲載し職員個々のスキルアップの場として活用した。また、施設通信や工事報告などを掲載し、各施設の近況や状況を広く知っていただくため、利用者・家族、福祉事務所、関係諸機関や学校などに幅広く配布することで、村山苑の情報公開及びPRとして取組むことが出来た。

6. 主な施設設備整備

- ・ふじみ保育園給排水衛生設備改修工事 / ふじみ保育園外壁防水塗装工事
- ・さつき荘掲示板設置工事 / 食堂テーブル椅子買替
- ・村山荘厨房床改修工事 / 業務用大型洗濯機入替
- ・福祉事業センター4階作業室間仕切り工事
- ・ハトホーム間仕切り設置 /